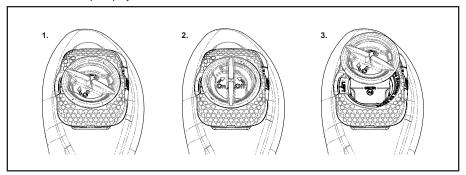
Speedplay Zero Aero Walkable™ クリート用 Cleat Buddies

Zero Aero Walkable™ クリートは、クリートのかみ合わせを泥汚れから保護するためのものではありません。Zero Aero Walkable™ クリートセットには、クリートのくぼみに詰まる可能性があり、かみ合わせの妨げになる泥、ぬかるみ、砂、砂利を歩く際に Zero Aero Walkable™ クリートのかみ合わせのくぼみを保護するよう設計された Speedplay Cleat Buddies が含まれます。

Cleat Buddies の取り付けおよび固定手順は以下のとおりです。

1.ハンドルがシューズの側面に向くように、Cleat Buddy をクリートのくぼみに配置してください。
2.ハンドルがシューズの前方に向くように、時計回りに回してください。

Cleat Buddies の外す手順は以下のとおりです。

3.ハンドルを反時計回りに回し、持ち上げて外してください。

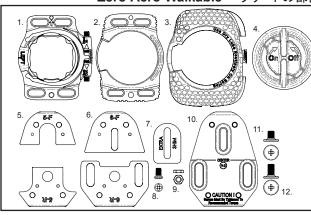
乗車中の Cleat Buddies の保管方法は以下のとおりです。

- ハンドルを垂直にし、カチッと合わせてからポケットに保管してください。

一般的な安全に関する情報

▲警告 深刻な傷害を避けるために:

- 自転車販売店は、必ず、すべての説明書と保証情報をお客様にお渡ししてください。
- チタンスピンドルを装着したペダルの場合、利用者の体重は 185ポンド (約 83.9kg) までに制限されています。
- 自転車に乗ることは、本質的に危険な行為です。すべての自転車部品は、新旧を問わず使用前に慎重に点検し、各部品の安全性に関しては、利用者が慎重に判断しなければなりません。自転車の構成部品は、すべて定期的に (可能であれば乗車のたびに) 安全性を点検しなければなりません。
- 本製品を使用する前にすべての説明をよくお読みください。本システムの組立および使用の前に、本説明書および警告に従わない場合は、深刻な傷害につながる恐れがあります。本製品の不適切な取り付けおよび使用は、深刻な傷害につながる恐れがあります。クリップレスペダルは初心者向けではありません。
- Speedplay Zero および Zero Aero ペダルは、オフロード向けではありません。
- Speedplay ペダルは、反射板がなく、夜間や視界の悪い環境での使用には向いていません。夜間や視界の悪い環境において、Speedplay ペダルの視認性が特に優れているわけではありません。視界の悪い環境では常に適切なヘッドライトとテールライトを使用してください。
- Speedplay ペダルおよびクリートが正しく取り付けられるか不安な場合、または Speedplay ペダルおよびクリートの部品の寿命について不明な場合は、最寄りの販売店で適切な取り付けや点検をしてもらうか、Speedplay (001-858-453-4707 (PST)) またはフリーダイヤル (1-800-468-6694 (PST)) までお問合せください。対応するシューズ、リリースメカニズムの操作、ペダルの用途、または本製品のメンテナンスなどに関して、ご質問やご不安な点がございましたら、Speedplay までお電話でお問合せください。
- Zero Aero クリートは左右で異なります。「LEFT」のマークがついたクリートを左のシューズに、「RIGHT」のマークがついたクリートを右のシューズに取り付けるようにしてください。Speedplay クリートをシューズに取り付ける前に、シューズのブランドとモデルが Speedplay クリートに対応していることを確認してください。シューズが Speedplay クリートに対応していない場合もあります。対応していないシューズに Speedplay クリートを使用すると、ペダルシステムが外れて落ち、深刻な傷害につながる恐れがあります。対応するシューズに関する最新情報は、**SPEEDPLAY 対応ロードシューズガイド** (www.speedplay.com) をご覧になるか、Speedplay (フリーダイヤル: 1-800-468-6694 (PST)、または 001-858-453-4707 (PST)) までお問い合わせください。
- 適切な長さの Speedplay クリート取り付けねじ、または Walkable™ クリート締め付けねじを使用してください。対応するシューズのねじ山に完全にかみ合わない Speedplay クリート取り付けねじ、またはクリート締め付けねじは使用しないでください。ねじが短すぎると、対応するねじ山と十分にかみ合わず、クリートがシューズから外れて落ち、深刻な傷害につながる恐れがあります。**Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートには、Speedplay 独自の取り付け用ハードウェアを使用してください。**
- **注記**: Zero Aero Walkable™ クリートに、以前のバージョンのクリート締め付けねじを使用しないでください。以前のバージョンのクリート締め付けねじは、Zero Aero Walkable™ クリートには対応していないため、ペダルシステムのかみ合いや保持に影響を与え、落下につながり深刻な傷害を引き起こす恐れがあります。
- ペダルやクリートのねじやナットは、必ず、各部品に定められたトルク設定で締めてください。「**Zero Aero クリートのシューズへの取り付け手順**」を参照してください。**ペダルの取り付け**方法については、**製品および技術情報ライブラリ** (www.speedplay.com) を参照してください。ねじ山の付いた部品を締めすぎると、部品の深刻な破損や、正常な動作の妨げにつながる恐れがあります。ねじ山の付いた部品の締め付けが足りないと、部品がゆるみ、外れる場合があります。ねじ山の付いた部品の締め付けの過不足は、深刻な傷害を引き起こす落下につながる恐れがあります。Speedplay クリート締め付けねじを締めすぎると、スプリングの正常な動作が妨げられ、かみ合いや保持に影響を与える可能性があります。また、スプリングが破損し、深刻な傷害を引き起こす落下につながる恐れがあります。
- 走行中の深刻な傷害を防ぐために、Speedplay Zero および Zero Aero ペダル、クリートには定期的な注油とお手入れが必要です。手順は、「**Zero Aero Walkable™ クリートの定期メンテナンス**」を参照してください。(www.speedplay.com) の「**ビルトイングリースポートを使用したペダルベアリングの注油手順**」を参照してください。 ペダルおよびクリートの部品は、すべてゴミがつかないようにし、適切に注油して正常なかみ合わせとリリースを保持してください。Speedplay Zero および Zero Aero ペダルの場合、クリートスプリングにドライタイプの潤滑油を定期的に注油する必要があります。Zero シリーズのペダルおよびクリートは、経年劣化するため、交換が必要になります。**新しいクリート部品と古いクリート部品を混合したクリートは決して取り付けないでください。**クリートを交換する場合は、使用済み部品をすべて Zero Aero Walkable™ クリートの部品と交換してください。走行中の深刻な傷害を防ぐため、自転車全体が適切にメンテナンスされ、すべての構成部品の取り付けと調整が適切に行われていることを確認してください。
- Speedplay ペダルやクリートが適切に取り付けられていない場合、改造されている場合、摩耗が激しい場合は、**絶対に**乗らないでください。クリートやペダルの摩耗は、定期的に点検してください。部品に目立った「遊び」や摩耗がある場合は、ただちに交換してください。**新しいクリート部品と古いクリート部品を混合したクリートは決して取り付けないでください。**クリートを交換する場合は、使用済み部品を**すべて**新しいクリート部品に交換してください。部品のゆるみ、過度の締め付け、破損、潤滑不足、摩耗によりペダルシステムが脱落し、落下につながり、深刻な傷害を引き起こす恐れがあります。
- このペダルで乗車する前には、最初に水平で安全な地面で片足のみに各ペダルを着脱してください。その後、Speedplay Zero および Zero Aero ペダルシステムの動作がすべてなじむようにしてください。低速走行または停車の場合は、あらかじめシューズをペダルから離して、足がいつでも地面に着けるように備えてください。Speedplay ペダルは、自転車から転倒した場合などに自動的に外れる設計ではありません。これは、ペダルから足が離れ、バランスを崩して自転車から転倒することを防ぐための安全対策です。
- **Speedplay Zero Aero クリートを、Speedplay X ペダル、Light Action ペダル、または Ultra Light Action ペダルに組み付けないでください。Speedplay Zero Aero クリート、Zero および Zero Aero ペダルシステムは、Speedplay X シリーズ、Light Action または Ultra Light Action ペダルシステムには対応していません。**Zero および Zero Aero ペダルには、必ず、Zero Aero Walkable™ クリートを使用してください。Zero ペダルやクリートを他の Speedplay ペダルシステムに組み付けると、ペダルの破損や深刻な傷害につながる恐れがあります。
- 本ペダルシステムの組立および使用の前に、本警告および説明書に従わない場合は、深刻な傷害につながる恐れがあります。

Zero Aero Walkable™ クリートの部品チェックリスト

1. スプリングハウジング (左 1、右 1)
2. メタルボトムプレート (左 1、右 1)
3. Zero Aero Walkable™ クリートカバー (左 1、右 1)
4. Cleat Buddies (2)
5. 5-F/5-R スナップシム (各 2)*
6. 6-F/6-R スナップシム (各 2)
7. 追加シム (2)
8. 4x8.5mm Walkable™ クリート締め付けねじ (8)
9. クリートナット (8)*
10. V.2 ブラックプラスチックベースプレート (2)
11. 5mm 取り付けねじ (ブラック・短) (6)
12. 5mm 取り付けねじ (シルバー・長) (6)

* V.2 ブラックプラスチックベースプレートに取り付けられています。

基本的な操作

「Walkable™」とは、Zero Aero Walkable™ クリートが持続的な歩行を目的として設計されたことを意味するものではありません。持続的な歩行が予測される場合は、一般的な歩行条件に合うよう設計された埋め込み式のクリート、MTB タイプのシューズおよびペダルシステムを使用してください。Zero Aero Walkable™ クリートは、短距離、自転車から降りて休憩する、走行停止時のトラクション向上、舗装道路での歩行を目的として設計されています。Walkable™ クリートは、床や舗装道路のような汚れの少ない場所で使用するために設計されています。Walkable™ クリート自体は、かみ合わせを汚れから保護することはできません。泥汚れがひどい場所を歩行する場合は、「**Speedplay Zero Aero Walkable™ クリート用 Cleat Buddies**」を参照してください。

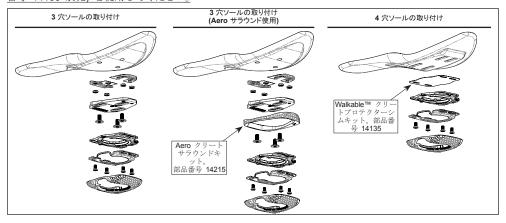
最も安全にペダルを装着するには、片足を地面につけたまま、もう片方の足をペダルに乗せて足の裏の拇指球を下に押し込みます。かかとを下げて少しひねりながら下に押し込むと入りやすくなります。つま先やかかとを押し込む必要はありません。かかとを上げながら外側にひねるとペダルがリリースされます。Zero および Zero Aero ペダルは、自転車から転倒した場合などに自動的に外れる設計ではありません。**「一般的な安全に関する情報」の「警告」をご覧ください。**

足の拇指球を踏み込んでかみ合わせる
of Foot to Engage

かかとをひねり出して外す

同梱の V.2 ブラックプラスチックベースプレートを使用した Zero Aero Walkable™ クリートの取り付け

Zero Aero クリートは、4 層構造で、3 穴タイプのカーブしたソールのシューズ向けに設計されています。3 穴タイプのシューズは、Speedplay Zero Aero クリートの 4 つの層 (工場出荷時取り付けのブルー 5-F/5-R スナップシムセット、スプリングハウジング、ブラックメタルボトムプレート、および Zero Aero Walkable™ クリートカバーを備えた V.2 ブラックプラスチックベースプレート) のすべてを使用します。Zero Aero クリートは、4 穴タイプのフラットなシューズにも対応しています。4 穴タイプのシューズは、Speedplay Zero Aero クリートの 3 つの層 (スプリングハウジング、ブラックメタルボトムプレート、および Zero Aero Walkable™ クリートカバー) のみを使用します。**「Zero Aero クリートのシューズへの取り付け手順」を参照してください。**

▲重要 4 穴タイプのシューズには、必ず、Speedplay Walkable™ クリートプロテクターシムキット (部品番号 14135 別売) を使用してください。

取り付け前にクリートとシューズの互換性を確認する

3 穴パターンのシューズは、Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートの 4 つの層 (工場出荷時取り付けのブルー 5-F/5-R スナップシムセット、スプリングハウジング、ブラックメタルボトムプレート、および Zero Aero Walkable™ クリートカバーを備えた V.2 ブラックプラスチックベースプレート) のすべてが必要です。Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートセットには、オプションとして、スナップシムの追加セット、6-F/6-R スナップシムが含まれます。シューズソールの湾曲の半径に応じてスナップシムを選びます。V.2 ブラックプラスチックベースプレートに簡単に着脱できるスナップシムは、シューズソールの湾曲に適したものを選択してください。スナップシムを取り付けた V.2 ベースプレートはカーブ形状になり、反対側は平らになります。V.2 ベースプレートの湾曲側をシューズの湾曲したソールに取り付けます。シューズソールはカーブ形状 (半径) で、クリートの接触部で左右に平らになって V.2 ベースプレートの輪郭にぴったり合わなければなりません。シューズソールの半径が小さく、工場出荷時に取り付けのブルー 5-F/5-R スナップシムに合わない場合は、ブルー 6-F/6-R スナップシムの 2 個セットを使用してください。いずれのスナップシムのセットを取り付けた V.2 ベースプレートでもカーブ側がシューズソールのカーブにぴったり合わない場合は、Speedplay までお電話でお問合せください。Speedplay Zero Aero クリートは、取り付けられた 3 穴シューズソールのカーブ半径が大きすぎたり小さすぎたりすると、クリートが内側または外側に曲がり、適切に機能しなくなります。**「一般的な安全に関する情報」の「警告」をご覧ください。**

1) 対応するシューズ、2) Speedplay Zero Aero クリート部品のシューズへの適切な取り付けに関してご質問やご不安な点がある場合、または 3) スナップシムを取り付けた V.2 ベースプレートのカーブ側がシューズソールのカーブにぴったり合わない場合は、Speedplay (フリーダイヤル: 1-800-468-6694 (PST) または 001-858-453-4707 (PST)) までお問い合わせください。

Zero Aero Walkable™ クリートのシューズへの取り付け手順: 3 穴取り付けタイプのシューズを使用する

▲警告 **Zero Aero Walkable™ クリートに付属の Walkable™ クリート締め付けねじ以外は使用しないでください。**Zero Aero Walkable™ クリートに、以前のバージョンのクリート締め付けねじを使用しないでください。以前のバージョンのクリート締め付けねじは、Zero Aero Walkable™ クリートには対応していないため、ペダルシステムのかみ合いや保持に影響を与え、落下につながり深刻な傷害を引き起こす恐れがあります。新しいクリート部品と古いクリート部品を混合したクリートは決して取り付けないでください。クリートを交換する場合は、使用済み部品をすべて Zero Aero Walkable™ クリートの部品と交換してください。

1.左のシューズには「LEFT」のクリートを、右のシューズには「RIGHT」のクリートを選択してください。シューズに必要なスナップシムのセット (5-F/5-R のセット、または 6-F/6-R のセット) を決定してください。。対応するシューズに関する最新情報は、**SPEEDPLAY 対応ロードシューズガイド** (www.speedplay.com) をご覧になるか、Speedplay までお問い合わせください。www.speedplay.com or contact Speedplay for assistance.スナップシムとは、V.2 ブラックプラスチックベースプレート下の前部端および後部端にパチンとはめる、取り外し可能な、カーブ形状のブルーのプラスチックシムです。スナップシムにより、平らな V.2 ベースプレートをほとんどのブランドのシューズソールのカーブ部分にぴったり合わせることができます。ただし、シューズソールはカーブ (半径) が連続し、クリートの接触部は左右に平らで、V.2 ベースプレートの輪郭にぴったり合わなければなりません。5-F/5-R スナップシムは、工場出荷時に V.2 ベースプレートに取り付けられています。シューズが 6-F/6-R スナップシムを 2 つずつ必要とする場合、まず 5-F/5-R スナップシムを 2 つずつ各 V.2 ベースプレートから慎重に取り外します。次に、6-F/6-R スナップシムを 2 つずつ取り付けます。スナップシムのセットを取り替える際は、各 V.2 ベースプレートのスナップシムの下にある 4 つのナットを紛失しないようにしてください。

2.適切な長さの 5mm クリート取り付けねじ (6本) を選択して、V.2 ベースプレートをシューズソールに取り付けます。(ブラック=短ねじ、シルバー=長ねじ)適切な長さの 5mm 取り付けねじは、ねじ山を最低でも 5 回完全に回転させてシューズソールにかみ合わせる必要があります。他のねじではクリートやペダルが破損する恐れがありますので、ペダルに付属の Speedplay 5mm クリート取り付けねじのみを使用してください。Speedplay 5mm 取り付けねじ (ブラック) は、ほとんどのシューズブランドに使用できます。

▲警告 **シューズのブランドやモデルに適した長さの Speedplay 5mm 取り付けねじ選択してください。Speedplay 取り付けねじが短いためにシューズソールのねじ山に十分かみ合わない場合、Zero Aero クリートがシューズから外れて、深刻な傷害を引き起こし落下につながる恐れがあります。Speedplay 5mm 取り付けねじがシューズソールに対して長すぎると、ねじがソールを突き抜けてシューズの前底まで飛び出し、走行の障害になる場合があります。**

▲警告 新しいクリート部品と古いクリート部品を混合したクリートは決して取り付けないでください。クリートを交換する場合は、使用済み部品をすべて Zero Aero Walkable™ クリートの部品と交換してください。

3.V.2 ベースプレートを左のシューズソールに、V.2 ベースプレートを右のシューズソールに配置してください。各 V.2 ベースプレートの縦溝は前後のクリート調整ができます。

4.各 V.2 ベースプレートの中心線のマークを、足の拇指球または個人の好みに応じて位置を調整します。5mm クリート取り付けねじ (ブラック・短) を挿入し (上記 2 を参照)、3 本のねじを各 V.2 ベースプレートに #2 フィリップスドライバーでしっかり締め付けます。適切な長さの 5mm クリート取り付けねじは、ねじ山を最低でも 5 回完全に回転させてシューズソールにかみ合わせる必要があります。5mm クリート取り付けねじ (ブラック・短) のねじ山が適切でない場合は、代わりに 5mm クリート取り付けねじ (シルバー・長) を使用してください。

注記: 前後に大幅な調整が必要な場合は、Speedplay Walkable™ クリート 拡張ベースプレートキット (部品番号 14250 別売) を標準の V.2 ベースプレートの代わりに使用してください。

足の長さの違い？

Speedplay Walkable™ クリート レッグレングスシムキット (部品番号 14160 別売) を Zero Aero Walkable™ クリートに取り付けて、1/3cm (～1/8 インチ) きざみで足の長さの違いを修正することができます。

▲警告 締め付けすぎないでください -- 取り付けねじの最大トルクは 4.0 Nm/35 インチポンドです。5mm 取り付けねじを締め付けすぎると、V.2 ベースプレートが破損する恐れがあります。**「一般的な安全に関する情報」の「警告」をご覧ください。**

▲注意 V.2 ベースプレートの不適切な取り付け: 工場出荷時に取り付けられた 5-F/5-R スナップシムを使用すると、以下の場合に V.2 ベースプレートを正常に取り付けられなくなります。

a) **V.2 ベースプレートの外側の平らな表面が外側に曲がっている場合。**
V.2 ベースプレートが 中心で外側に曲がっている場合は、半径の小さいソールの湾曲向けに設計された 6-F/6-R スナップシムのセットを使用してください。6-F/6-R スナップシムを取り付ける前に、工場出荷時に取り付けられた元の 5-F/5-R スナップシムを、V.2 ベースプレートから取り外しておいてください。6-F/6-R スナップシムを使用しても V.2 ベースプレートが中心から外側に曲がる場合は、付属の追加シムを、前側の 6-F スナップシムとシューズソールの間の前側の取り付けねじの下に取り付け、Zero Aero Walkable™ クリートの半径が小さくなるようにしてください。

b) **V.2 ブラックプラスチックベースプレートの外側の平面が内側に曲がっている場合。**V.2 ベースプレートが中心で内側にたわむ場合は、Speedplay へお電話でお問合せください。

c) **V.2 ベースプレートが前から後ろにねじれている場合。**取り付け時に V.2 ベースプレートがねじれている場合は、付属の追加シムをシューズソールと V.2 ベースプレートの間に取り付けなければなりません。適切な後部取り付けねじの下に追加シムを置き、V.2 ベースプレートの下側を上げて平らにします。

注記: V.2 ブラックプラスチックベースプレートを取り付けたら、オプションの Aero クリート サラウンドキット (部品番号 14215 別売) を V.2 ベースプレートに使用することができます。「L」のマークが付いたサラウンドは左のベースプレート上に、「R」のマークが付いたサラウンドは右のベースプレート上に配置します。Aero ベースプレーのトサラウンドのカーブ面はシューズソール側に取り付けてください。サラウンドの平らな面はシューズソールとは接しません。

▲注意 Zero または Zero Aero ペダルシステムのスプリングハウジングとメタルボトムプレートを取り付けて、しっかりとかみ合わせ、適切にリリースするために、Zero Aero Walkable™ クリートのスプリングハウジングの接触面は、V.2 ブラックプラスチックベースプレートに対して平らになっていなければなりません。

5. Zero Aero クリートスプリングハウジングとブラックメタルボトムプレートは、組立品となります。.2 つの部品を組み付ける前に、クリートスプリングがスプリングハウジングに取り付けられ、スプリングのマークが見えることを確認してください。各スプリングハウジングから出ている小さな位置決めピンが、各ブラックメタルボトムプレートの対応する調整穴にきちんと合うようにしてください。左のメタルボトムプレートが、組み付けのために左のスプリングハウジングに適切に配置された場合、左のスプリングハウジングに「LEFT」の文字が見えます。右のメタルボトムプレートが、組み付けのために右のスプリングハウジングに適切に配置された場合、右のスプリングハウジングに「RIGHT」の文字が見えます。各スプリングハウジングとメタルボトムプレートを組み付けたら、「LEFT」のマークがあるスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を左のシューズに取り付けた V.2 ベースプレートに置きます。次に、「RIGHT」のマークがあるスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を右のシューズに取り付けた V.2 ベースプレートに置きます。

6. Walkable™ クリート締め付けねじ (4 本) を左のシューズのメタルボトムプレートとスプリングハウジングの組立品のスロットから、左のシューズの V.2 ブラックベースプレートのねじ穴へ軽く締めます。右のシューズも同様にします。

7. 左右の Zero Aero Walkable™ クリートの調整 – 左のスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を左のシューズに取り付けた V.2 ベースプレートに締め付けたら、左のクリート組立品を取り付けたシューズを、自転車に取り付けた左の Speedplay Zero または Zero Aero ペダルにかみ合わせます。クリート組立品の左のスプリングハウジングとメタルボトムプレートを左右から調整して、左のシューズのつま先とかかと、および自転車のクランクアームとの間に適当なクリアランスを確保します。シューズのつま先がペダルのリリース時にクランクアームに当たらないようにします。シューズのかかとは、ペダルをこぐ際にクランクアームに当たらないようにします。右のシューズも同様にします。シューズのつま先やかかとが自転車のクランクアームに当たる場合は、Speedplay までお問い合わせください。

注記: 内側または外側のスタンス幅により広い範囲が必要な場合、Speedplay はステンレス鋼ペダル用に長短のスピンドルオプションを、またはチタニウムペダル用により長いスピンドルオプションをご用意しています。

8. 左の Zero Aero Walkable™ クリートの左右の位置決めが終わったら、Walkable™ クリート締め付けねじ (4 本) を #2 フィリップスドライバーでメタルボトムプレートにしっかりと締め付けます。2.5 Nm/22 インチポンドで締め付けます。**Nm またはインチポンドで締め付けるトルクレンチがない場合は、メタルボトムプレートにかみ込んだねじ頭の下の戻り止めから前負荷の抵抗 (ノッチング) がはっきりと感じられるまで #2 フィリップスドライバーで各ねじのゆるみを締め付けてください。**戻り止めの抵抗がはっきりと感じられたら、各ねじを 1/4 回転 (90 度) 以下で締め付けます。適切な長さの Walkable™ クリート締め付けねじは、ねじ山を最低でも 5 回完全に回転させて、かみ合わせる必要があります。右のシューズも同様にします。

▲警告 Walkable™ クリート締め付けねじの最大トルクは、2.5 Nm/22 インチポンドです。Walkable™ クリート締め付けねじを締め付けすぎないでください。「一般的な安全に関する情報」の「警告」をご覧ください。締め付けねじを十分に締め付け、クリートをしっかりと固定してねじが緩まないようにする必要がありますが、Walkable™ クリート締め付けねじは締めすぎないでください。

▲警告 Walkable™ クリート締め付けねじを締め付けすぎると、クリートのスプリングがクリートに引っかかり、ペダルの溝にうまくかみ合わず、外れて深刻な傷害を引き起こし落下につながる恐れがあります。「一般的な安全に関する情報」の「警告」をご覧ください。

▲警告 Zero または Zero Aero ペダルシステムで最初に乗車する前に、左のシューズを左のペダルのクリートに、右のシューズを右のペダルのクリートにそれぞれかみ合わせてください。Zero Aero Walkable™ クリートが正しく取り付けられると、Zero または Zero Aero ペダルはわずかな抵抗とともに、Zero Aero Walkable™ クリートに浮き上がり、クリートのスプリングがペダルの溝にかみ合うとカチッという音が聞こえます。**Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートが正しく取り付けられていないと、外れて落下につながり深刻な傷害を引き起こす恐れがあります。**

4 穴取り付けタイプのシューズを使用する

1.4 穴タイプのシューズソールは、標準の V.2 ブラックプラスチックベースプレートを必要としません。4 穴タイプのシューズの場合、左と右のスプリングハウジングがシューズソールに直接固定されます。

▲注意 4 穴タイプのシューズソール – このシューズの場合、Speedplay Walkable™ クリート プロテクターシムキット (部品番号 14135 別売) をスプリングハウジングとシューズソールの間に取り付ける必要があります。**Walkable™ クリート プロテクターシムキットを使用しない場合、シューズソールおよび Zero Aero クリートに重大な損耗をもたらす可能性があります。**

2.Zero Aero クリートスプリングハウジングとブラックメタルボトムプレートは、組立品となります。.2 つの部品を組み付ける前に、クリートスプリングがスプリングハウジングに取り付けられ、スプリングの星型マークが見えることを確認してください。各スプリングハウジングから出ている小さな位置決めピンが、各メタルボトムプレートの対応する調整穴にきちんと合うようにしてください。左のメタルボトムプレートが、組み付けのために左のスプリングハウジングに適切に配置された場合、左のスプリングハウジングに「LEFT」の文字が見えます。右のメタルボトムプレートが、組み付けのために右のスプリングハウジングに適切に配置された場合、右のスプリングハウジングに「RIGHT」の文字が見えます。各スプリングハウジングとメタルボトムプレートを組み付けたら、「LEFT」のマークがあるスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を左のシューズのプラスチック製シューズソールに直接置きます。次に、「RIGHT」のマークがあるスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を右のシューズのプラスチック製シューズソールに直接置きます。**4 穴タイプのシューズソールには、必ず、Speedplay Walkable™ クリート プロテクターシムキット (部品番号 14135 別売) を使用してください。上記 1 を参照してください。Above.**

3.4x8.5 Walkable™ クリート締め付けねじ (4 本) をメタルボトムプレートとスプリングハウジングのスロットから左のシューズのねじ穴へ軽く締めます。スプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品は、クリートの左右の調整ができます。右のシューズも同様にします。

▲警告 シューズソールのねじ穴部分がシューズソールより下に出る場合は、長めの Speedplay 4x9.5mm Walkable™ クリート締め付けねじ (部品番号 14140 別売) または 4x12mm Walkable™ クリート締め付けねじ (部品番号 14150 別売) で 5 回完全に回転させてねじ山を適切にかみ合わせる必要があります。「一般的な安全に関する情報」の「警告」をご覧ください。Zero Aero Walkable™ クリートがシューズに適切に取り付けられているかどうか、長めのねじキットが必要かどうか等、ご質問やご不安な点がございましたら、Speedplay までお電話でお問い合わせください。

4.左右の Zero Aero Walkable™ クリートの調整 – 左のスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を左のシューズに締め付けたら、左のクリート組立品を取り付けたシューズを、自転車に取り付けた左の Speedplay Zero または Zero Aero ペダルにかみ合わせます。左のスプリングハウジングとメタルボトムプレートの組立品を左右から調整して、左のシューズのつま先とかかと、および自転車のクランクアームとの間に適当なクリアランスを確保してください。シューズのかかとは、ペダルをこぐ際にクランクアームに当たらないようにします。右のシューズも同様にします。シューズのつま先やかかとが自転車のクランクアームに当たる場合は、Speedplay までお問い合わせください。

注記: 内側または外側のスタンス幅により広い範囲が必要な場合、Speedplay はステンレス鋼ペダル用に長短のスピンドルオプションを、またはチタニウムペダル用により長いスピンドルオプションをご用意しています。

5.左の Zero Aero クリートの左右の位置決めが終わったら、4x8.5mm Walkable™ クリート締め付けねじ (4 本) [必要に応じて、長めのねじ、部品番号 14140 (4x9.5mm Walkable™ クリート締め付けねじ)、または部品番号 14150 (4x12mm Walkable™ クリート締め付けねじ)] を #2 フィリップスドライバーでメタルボトムプレートに締め付けます。2.5 Nm/22 インチポンドで締め付けます。**Nm またはインチポンドで締め付けるトルクレンチがない場合は、メタルボトムプレートにかみ込んだねじ頭の下の戻り止めから前負荷の抵抗 (ノッチング) がはっきりと感じられるまで #2 フィリップスドライバーで各ねじのゆるみを締め付けてください。**戻り止めの抵抗がはっきりと感じられたら、各ねじを 1/4 回転 (90 度) 以下で締め付けます。適切な長さの Walkable™ クリート締め付けねじは、ねじ山を最低でも 5 回完全に回転させてシューズソールにかみ合わせる必要があります。右のシューズも同様にします。

▲警告 Walkable™ クリート締め付けねじの最大トルクは、2.5 Nm/22 インチポンドです。Walkable™ クリート締め付けねじを締め付けすぎないでください。「一般的な安全に関する情報」の「警告」をご覧ください。締め付けねじを十分に締め付け、クリートをしっかりと固定してねじが緩まないようにする必要がありますが、クリート締め付けねじは締めすぎないでください。

▲警告 Speedplay 4X8.5mm または長めの Walkable™ クリート締め付けねじを締め付けすぎると、クリートスプリングがクリートに引っかかり、ペダルにうまくかみ合わず、外れて、深刻な傷害を引き起こす可能性がある落下につながる恐れがあります。「一般的な安全に関する情報」の「警告」をご覧ください。

▲警告 Zero または Zero Aero ペダルシステムで最初に乗車する前に、クリートを取り付けた左のシューズを左のペダルに、クリートを取り付けた右のシューズを右のペダルにそれぞれかみ合わせてください。Zero Aero Walkable™ クリートが正しく取り付けられると、Zero または Zero Aero ペダルはわずかな抵抗とともに、Zero Aero Walkable™ クリートに浮き上がり、クリートのスプリングがペダルの溝にかみ合うとカチッという音が聞こえます。**Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートが正しく取り付けられていないと、外れて落下につながり深刻な傷害を引き起こす恐れがあります。**

フローティング範囲の調整

Zero および Zero Aero ペダルシステムは、15度の範囲でフローティングするため、かかとを出し入れしたまま簡単で正確に調整することができ、どの方向にも個別に調整することができます。両方の制限ねじを #1 フィリップスドライバーで戻すと、フローティングが最大 (15度) になります。制限ねじを締めると浮きが最小になります。**スプリングハウジングの制限ねじは、ハウジングの端を越えて戻すことはできません。クリートの破損につながるため、絶対に制限ねじを Zero Aero クリートから取り外さないでください。**浮きゼロは、制限ねじを片方または両方とも、フローティング範囲指示器に接触するまで締め付けることで得られます。**クリートの破損につながるため、ねじがフローティング範囲指示器に接触したらそれ以上締め付けないでください。**
前側の制限ねじの位置によって、かかとを入れた方向でのフローティングの幅が決まります。
後ろ側の制限ねじの位置によって、かかとを出した方向でのフローティングの幅が決まります。
制限ねじがフローティング範囲指示器に接触したら、足を外側に回転させることでクリートスプリングが開いてペダルから外すことができます。**Zero または Zero Aero ペダルから足を外側へ外す角度は、フローティング範囲が増えると大きくなります。Zero および Zero Aero ペダルの足を外側へ外す角度は、フローティング範囲が減ると小さくなります。**

Zero Aero Walkable™ クリートカバーの取り付け

Zero Aero Walkable™ クリートのすべてのハードウェアが適切に配置され、しっかりと固定され、フローティング範囲が乗り手の好みに調整されたら、Zero Aero Walkable™ クリートカバーを取り付けることができます。

▲重要 **「LEFT」のマークがついたカバーを左のクリートに、「RIGHT」のマークがついたカバーを右のクリートに取り付けるようにしてください。**
Zero Aero Walkable™ クリートカバーのクリートのメタルボトムプレートへの取り付けは、タイヤビード (タイヤの端) の自転車の車輪リムへの取り付けによく似ています。

1) Walkable™ クリートカバーの内側の後部端から始め、カバーの内側の縁をメタルボトムプレートの外端に取り付けます。
2) カバーが完全にボトムプレートの端に取り付けられるまで、メタルボトムプレートの外周に慎重にカバーを伸ばします。**重要 – ご使用の前に、Walkable™ クリートカバーがボトムプレートにしっかりと取り付けられていることを確認してください。**
3) 2 週間使用したら、Walkable™ クリートカバーを取り外し、各クリートの Walkable™ クリート締め付けねじ (4 本) が引き続き 2.5 Nm/22 インチポンドの推奨される取り付けトルクで締まっていることを確認してください。

注記 - Zero Aero Walkable™ クリートカバーは、Speedplay オリジナルの Zero クリートには対応していません。– Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートカバーは、Speedplay Zero Aero Walkable™ クリートにのみ対応しています。

Zero Aero Walkable™ クリートの定期メンテナンス

Zero および Zero Aero ペダルは、1～2 回乗車ごとに、Zero Aero クリートスプリングとペダルのかみ合い端に Speedplay SP-LUBE (部品番号13800) またはその他のドライタイプ (PTFE) の潤滑油を注油する必要があります。定期的な注油は寿命を長持ちさせ、Speedplay ペダルシステムの性能に必要です。**液状潤滑油 (オイル、WD-40 など) は、ほこりが付着して摩耗しやすくなるため好ましくありません。**潤滑不足 (または過度の締め付け) になるとスプリングが開かなくなり、引っかかったスプリングが破損する場合があります。**注記: 潤滑不足や不適切な取り付けによる破損は、Speedplay の保証対象ではありません。**
▲警告 **いかなる理由であれ、Zero Aero Walkable™ クリートスプリングがごみで開閉しなくなった場合は、乗車の前にスプリングの穴をしっかり清掃して再度注油し、スプリングが正常に開閉できるようにしなければなりません。クリートスプリングにごみが詰まったまま乗車すると、着脱しにくくなり、外れて深刻な傷害を引き起こす落下につながる恐れがあります。**Zero Aero Walkable™ クリート、Zero または Zero Aero ペダルの部品に破損や目立った摩耗がある場合は、ただちに交換してください。**新しいクリート部品と古いクリート部品を混合したクリートは決して取り付けないでください。**クリートを交換する場合は、使用済み部品をすべて Zero Aero クリートの部品と交換してください。少なくとも 3000-5000 マイルごと、または部品の摩耗が目立つ場合は、Zero Aero クリートを交換することをおすすめします。Zero Aero Walkable™ クリートのメンテナンス、またはお使いの Zero Aero Walkable™ クリートの交換について、ご質問やご不安な点がございましたら、Speedplay までお電話でお問い合わせください。

Zero および Zero Aero ペダルのベアリングの定期注油

Speedplay Zero および Zero Aero ペダルの精密ベアリングは、定期的に注油する必要があります。Zero または Zero Aero ペダルの点検時期および点検方法については、当社 ウェブサイト
(www.speedplay.com) で「ビルトイングリースポートを使用したペダルベアリングの注油手順」を参照してください。
注記: 潤滑不足による破損は、Speedplay の保証対象ではありません。Speedplay グリースガンおよびグリースは、Speedplay 販売店で入手するか、Speedplay までお問い合わせください。

制限付き (2年間) 保証
本 Speedplay 製品は、通常の使用における製造および材料の不具合について、不具合の発見から 30 日以内に請求があり、以下の条件を満たす場合、購入日より 2 年間、第一購入者に無料で保証します。保証点検で製品を返却する前に、購入者は、Speedplay (フリーダイヤル: 800-468-6694 または (858) 453-4707) に連絡して事前に承認を得なければなりません。発行された返品承認 (RA) 番号を、製品パッケージの外側の目立つ場所に表示しなければなりません。RA 番号の発行により、請求が受け付けられたことにはなりません。請求が本保証の対象かどうかの決定は、Speedplay, Inc. に独自の裁量権があります。修理または交換が必要な部品は、購入者または Speedplay 販売店によって Speedplay に返却されなければなりません。保険、修理に関する取り扱いおよび運搬手数料は、修理を望む側が負担するものとします。本保証は、本製品の修理または交換に限ります。Speedplay は、任意により故障部品の修理または交換を行います。

保証の請求が受け付けられるためには、以下の情報とともに製品が返却されなければなりません。
a) 日付入りの領収書原本またはその他購入を証明するもの。
b) 製品の問題に関する具体的な説明および RA 番号。
c) 製品とともに使用したシューズのブランドおよびモデル。
d) 製品の使用状況 (累積距離)。
e) お名前、ご住所 (私書箱不可) および連絡先電話番号。
f) 製品は、しっかり梱包して追跡可能な運送業者の保険付きで送付されなければなりません。

修理した製品や交換品は、購入者または Speedplay 販売店に通常 2 週間以内に返送されます。交換品として提供された製品は、元の購入日から 2 年後まで引き続きこの保証の対象となります。

制限および免責: 使用による通常の摩耗および劣化、事故、放置、不正な組立、誤使用、乱用、合理的または正常でないメンテナンス、腐食による破損、材料および製造上の不具合以外の原因による破損事故による故障または損失、改造、不正な修理、または不正に取り付けられた交換部品、Speedplay の書面による推奨または承認がない変更、取り外しの人件費、部品の修理や交換による不都合の補償は、保証の対象ではありません。また、購入時に明らかだった表面仕上げの見た目や製品の外観、製品の輸送中の破損も保証の対象ではありません。

本書の範囲を超えた保証はありません。州法で定義されたすべての保証は、特定目的に対する市場性および適合性の黙示保証を含めて、上記の制限保証の期間に制限されます。いくつかの州では黙示保証の継続期間の制限を許可していないため、上記の制限は適用されない場合があります。本書で制限された州法で定義された保証を除いて、上述の明示的な制限保証は唯一のものであり、その他すべての保証、契約、製造者または販売者の類似の義務の代わりとなります。Speedplay は、本製品の使用に関する間接的または派生的な損害に関する責任を負いかねます。いくつかの州では偶発的または派生的な損害の除外または制限を許可していないため、上記の制限または除外は適用されない場合があります。

個人、独立した代表者、代理人、卸業者、販売業者 (Speedplay 販売店を含む) または会社は、いずれも本保証の規約をいかなる方法でも変更、修正、拡大適用する権限を持ちません。本保証により特定の法的権利が与えられます。さらに州ごとに異なるその他の権利を有する場合もあります。